

# できるところから運動の調査結果を報告します！

今回の環境問題に関するアンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございました。皆様のおかげで掃水校区全体93%という大変高い回収率を得ました。このことは地域全体が良くまとまっていること、掃水まちづくり協議会の意思が地域の隅々まで届いていることを意味します。日頃からの取り組みに感謝します。本当にありがとうございました。

早速、結果について集計いたしましたのでご報告いたします。それぞれの問題に対する回答も大切ですが、自由記述欄のところでは日頃皆様の思っていることがよく表れているように思いました。しかし、残念ながら、今回は皆様からいただいた全てを掲載できません。全体の回答のみ集計結果のみ報告を致しますのでご了承ください。

お断り 紙面の都合上、グラフの占有率は必ずしも数字の多少と一致しませんのでご了解ください。



## アンケート集計結果報告

- (1) 冒頭でもお話致しましたアンケートの93%という回収率はこの地域の意識を反映するものと考えられます。これもプロジェクトの委員さんをはじめ、自治会長・町内会長さんのご努力によるものと感謝致します。反面、今回のアンケート設問に対する的確な選択項目がなかったことや、設問番号の順番間違いなどの不備があり、皆様にご迷惑をおかけしましたことを反省します。今後に生かします。
- (2) 「あいさつ」について、大多数の家庭では”している”という結果に対し、子どもたちの実態ではできていないという傾向があります。今後、大人が率先してより一層挨拶する努力の必要を感じます。
- (3) ごみ、資源ごみについては分別を意識すると、包装のプラスチック類が増えるという予想通りの結果が出ています。
- (4) 資源ごみで新聞紙が増えたという予想外に回答が多く、以前はどうしていたのかという疑問があります。
- (5) マイバックの使用は確実に浸透していますが、スーパーなどでは安易に使用する方も依然と多く、資源として生かせる段ボール箱の使用が未だに多いと感じます。ゴミ出しでの使用もそうです。
- (6) 自由欄の意見(今回掲載なし)から見て、ごみに関しての情報(何時出してよいか分からないなど)が浸透していない点が意外とあります。基本的な分別方法、回収日時、資源ごみの自治会への収益還元等の情報について、町内会とか組内で一からよく話し合っていたらいいと思います。
- (7) 今回のアンケートで「できるところから運動」への賛成と反対の意見はありますが、この運動は何らかの形で、皆さんに意識していただいているものと感じました。今回いただいた要望・質問事項については、プロジェクトのみならず「まちづくり協議会」全体で検討を図りたく思います。また、市などにも問題を投げかけ皆さんに報告いたします。
- (8) 各自治会では、シールを貼ることにためらいや様子見をする世帯が多くあり、紛失してしまった世帯も多くありました。今回、自治会を通じ再度配布しますので、必ず掲示をお願いします。掲示されるまでの見届け、フォローを自治会・町内会・組にお願いします。 **実施時期 平成21年5月 回収率 回収数/総世帯数: 1150/1238 (93%)**

### 集 計 欄

問1 あなたの家庭では、啓発推進カードを掲示していますか

※ 参考 前回調査の掲示率 830/1188(70%)

① 掲示している 855 (74%)      ② 掲示していない 289 (25%)

「② 掲示していない」を選んだ方への質問です。

問 なぜ、「啓発推進カード」のシールをはらないのですか。(いくつでも)

① はずかしいから 15 (1%)      ② 隣近所もしてないから 62 (5%)      ③ 家の取り組みがわかるから 20 (2%)

④ 壁や柱がよごれるから 51 (4%)      ⑤ やりたくないから 31 (3%)      その他として“紛失”が多数

### ◇「あいさつ」についての質問

問2 毎朝、家族のみんなと、「おはよう」のあいさつをしますか

① よくしている 798 (69%)      ② 時々する 273 (24%)      ③ 全くしない 54 (5%)

問3 あなたの家族は隣近所や出会う子どもたちと、あいさつしますか

① いつもしている 692 (60%)      ② 時々する 408 (35%)      ③ していない 34 (3%)

ご近所の様子見

問4 最近、子どもたちは、あいさつをするようになりましたか

家でできるが、外ではできない?

①いつもしている 419(36%) ②時々する 592(51%) ③ほとんどしない 101(9%)

◇「資源ごみ」についての質問

問5 あなたの家庭では、「燃えるごみ」「燃えないごみ」「資源ごみ」に分別するようになりましたか

①ずいぶんするようになった 922(80%) ②少しできていない 146(13%) ③前と変わらない 71(6%)

問6 家から出す資源ごみで増えたものは何ですか (いくつでも)

予想外

①新聞 410(36%) ②雑誌 243(21%) ③雑紙 230(20%) ④ダンボール 248(22%) ⑤牛乳パック 178(15%) ⑥アルミ缶 297(26%) ⑦プラスチック類 524(46%)

⑧ペットボトル 550(48%) ⑨白色トレイ 419(36%) ⑩空びん 195(17%)

太枠 は多いもの4つを示す。

問7 水洗いや洗剤でのよごれ落としを徹底して、資源ごみに変えていますか

①よくするようになった 706(61%) ②時々している 272(24%) ③前と変わらない 141(12%)

◇「マイバック」についての質問

問9 あなたの家庭では買い物に行くとき、マイバックを必ずもっていきますか

①必ず持っていく 1026(89%) ②時々持ってい 105(9%) ③持っていかない 13(1%)

問8 あなたは、マイバックを忘れたことに気づいたときどうしますか。

①バックを取りに帰る 163(14%) ②買い物をやめる 52(5%) ③品物を手に持って帰る 329(29%) ④レジ袋を買う 485(42%) ⑤ダンボール箱をもらう 585(51%)

◇「ごみ減量」についての質問

問10 あなたの家から出す、ごみの量は「かさ」(見た目)で変わりましたか

ダンボール箱を当てにしている? 使用が増える?

①ずいぶん減った 192(17%) ②減った 571(50%) ③前と変わらない 375(33%)

問11 あなたの家から出すごみの量は水切りをするなど「重さ」で変わりましたか

①ずいぶん軽くなった 177(15%) ②軽くなった 622(54%) ③前と変わらない 336(29%)

問12 あなたの家庭では、ごみを出すときに「ダンボール箱」、「不透明な袋」、「米の紙袋」などに入れて出していないですか

①まったく出していない 562(49%) ②時々出す 520(45%) ③よく出す 71(6%)

問13 あなたの家庭では、ごみ出しで分からなくなったときに、松阪市のごみ分類の「ごみガイドブック」などを振り返り、ごみを分類していますか

分類が難しいのでは?

①よくしている 825(72%) ②あまりしていない 280(24%) ③していない 54(5%)